

南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想の概要（令和2年3月策定）

I 越谷市の現状

II 南越谷駅・新越谷駅周辺地域について

1 南越谷駅・新越谷駅周辺地域の現状

南越谷駅・新越谷駅は交通拠点となっており、多くの金融機関や中核病院が立地。地域の中心に、飲食、ショッピング施設と文化・芸術・市民活動拠点の複合施設（越谷サンシティ）が設置。

駅と越谷サンシティを結ぶエリアは、様々なジャンルの商店や飲食店が立ち並ぶ。

一方、日本最大規模の商業施設が隣駅に開業、サンシティの老朽化、施設の魅力が低下するなど、地域を取り巻く環境が変化。

県内有数の乗降客ポテンシャルを十分に発揮していないというのが実情。

2 南越谷駅・新越谷駅周辺地域のこれから

にぎわいを生み出すためのキーワードとして『センシュアス・シティ』が提起される。

→「人が肌で感じられるまち」と捉え、市民・事業者・行政が一体となって、地域ならではのまちへの愛着が生まれる、新たなにぎわい創出を目指す。

III 新たな越谷サンシティの機能と駅周辺の都市基盤整備の検討

1 新たな越谷サンシティの機能の検討

新たな越谷サンシティが駅利用者をはじめ、市内外から多くの人を呼び込む施設となりつつ、市民生活の利便性の向上を図るための施設となることを目指して、以下の機能について検討していく。

- ① 行政機能（図書室、出張所等）
- ② イベントホール
- ③ 広場・公園
- ④ 子育て関連施設・世代間交流施設
- ⑤ 宿泊施設（ホテル）
- ⑥ MICE・オフィス

各機能が「個」として機能を発揮することはもとより、各機能が有機的に結びつき、施設全体の一体感を追求し、にぎわい創出に大きな「シナジー効果」をもたらす仕組みについて検討

2 駅周辺の都市基盤整備の検討

新たな越谷サンシティを核とし、南越谷駅・新越谷駅周辺における、以下の都市基盤整備について検討していく。

- ① 越谷サンシティに至る歩道等
- ② バスターミナル等
- ③ 新越谷駅西口ロータリーの機能改善
- ④ 都市計画道路南越谷駅北口線

南越谷駅・新越谷駅周辺地域の利便性・回遊性の向上、越谷サンシティ再整備後の周辺地域全体のにぎわい創出を目的として、主に交通・アクセス、安全性の機能向上を目指す

今後の「越谷サンシティ」の整備にかかるスケジュール概要（予定）

令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度～9年度 (2024年度～2027年度)
にぎわい創出事業構想策定	サンシティ基本計画	公募実施方針	新施設整備 公募提案・実施設計		解体・建設工事